

参加費無料
事前申込制

戦後80年武蔵野市・三鷹市連携事業 市内の戦跡を訪ねる フィールドワーク講座

第二次世界大戦当時、現在の都立武蔵野中央公園付近には、中島飛行機武蔵製作所という軍需工場がありました。昭和19年11月24日、この工場にB-29による首都圏初の空襲があり、多くの方が犠牲となりました。市では、この日を武蔵野市平和の日に制定し、後世に平和の大切さを伝えていくため、様々なイベントを開催しています。

中島飛行機武蔵製作所西工場跡地
現：武蔵野中央公園

12月7日（日） 13:30～16:30

講師

武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会 代表

牛田 守彦 氏

参加定員

30名※中学生以上対象

（超えた場合には武蔵野市民と三鷹市民優先の上、抽選）

主な見学場所

中島飛行機武蔵製作所爆撃照準点、グリーンパーク遊歩道、「武蔵野市平和の日」制定記念樹、都立武蔵野中央公園、武蔵野陸上競技場など
（全行程は徒歩約3.6キロメートル、変更となる場合有）

申込方法

事前申込制（11月19日（水）締切）

申込フォーム



- ① 代表者の氏名（ふりがな）・郵便番号・住所・電話番号
- ② 希望人数（代表者含む）
- ③ 手話通訳希望の有無

①～③を電話（0422-60-1829）、Logoフォームでお知らせください。
（結果はメールもしくはハガキにて11月28日ごろ代表者に送付します）

【主催】武蔵野市【共催】三鷹市

【お問合せ先】武蔵野市市民活動推進課 電話：0422-60-1829